



津山市第2次環境基本計画中間見直し版（概要）

1. 中間見直しの趣旨

津山市第2次環境基本計画の中間年度である5年目に当たり、各指標の進捗状況や社会情勢を踏まえ、取組や目標値などを見直しました。



2. 見直し後の計画期間

令和3年度（2021）から令和7年度（2025）の5年間とします。

3. 主な見直しポイント

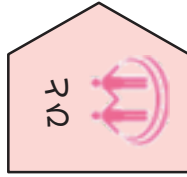
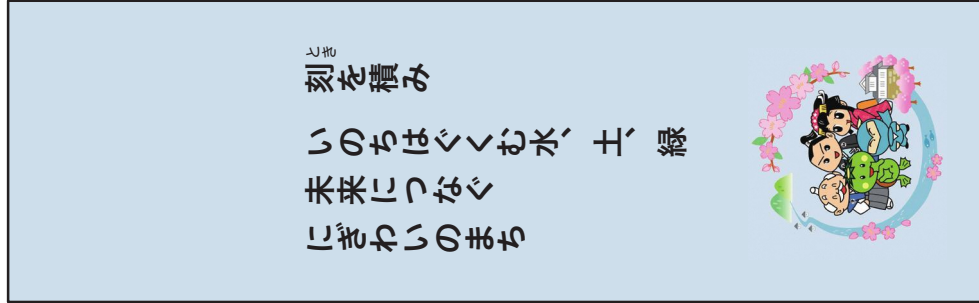


ページ	内容
P7	計画の理念には変更ありませんが、環境施策の更なる推進を図っていくことで持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献していきます。
P60	マイクロプラスチックによる海洋汚染が世界的な課題となっており、津山市でも海ごみの啓発活動を実施します。
P72	COOLCHOICE の認知度向上を図るため、更なる普及啓発を行い、省エネルギー行動実践者を増やします。
P73	リサイクル率減少、食品ロス等の課題に対応するため、3Rの取組を充実していきます。
P76	市は地球温暖化対策実行計画（区域施策編）に基づき、地球温暖化対策を推進します。
P86	中間見直し前の指標「学校給食への津山産小麦使用量」について、コスト・安定供給面での課題から、令和元年度から事業を廃止したため、指標から削除しました。
P87	中間見直し前の指標「住宅用太陽光発電システムの設置支援件数及び発電出力合計数」について、令和2年度から太陽光発電システムの設置支援事業を廃止し、新たに、津山市スマートエネルギー導入補助事業（太陽熱温水器、蓄電池、電気自動車等）を開始したため、指標を変更しました。



計画の達成度を測る具体的な指標（抜粋）

環境将来像

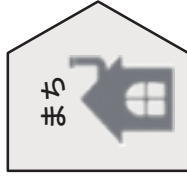


指標	実績値 (令和元年度)	目標値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
市民団体と市が協働で行う、学校、幼稚園、保育園などへの出前講座の件数	4件	30件	50件
市民団体と市が協働で行う、地域での環境学習講座の件数	1件	23件	30件
環境学習リーダー養成講座修了者	7人	10人	20人

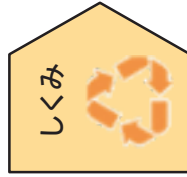


指標	実績値 (令和元年度)	目標値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
汚水処理人口普及率※	74.5%	74%	80%
自然観察会や体験学習の件数	年間3回	年間8回	年間8回

※汚水処理人口普及率：総人口のうち、公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽が利用できる人口の比率



指標	実績値 (令和元年度)	目標値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
「花いっぱい運動」参加団体数	118団体	125団体	130団体
空き家の除去等改善済み件数	64件	50件	100件
公共交通(バス)利用者数	446千人	524千人	535千人



指標	実績値 (令和元年度)	目標値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
市民協働発電所の設置数	4か所	5か所	6か所
津山市スマートエネルギー導入補助件数	902件	1,130件	1,730件
小水力発電設置数	8か所	9か所	10か所
間伐材の利用拡大による(発電等)搬出量の増加	35,476㎥	26,100㎥	34,700㎥
防犯灯LED化率の向上	20%	14%	21%
津山版カーボン・オフセット※商品数	26品	20品	25品
市民1人1日当たりのごみ排出量	939g	888g	872g
市の出前講座の年間の参加者数	103人	228人	300人

※カーボン・オフセット：地球温暖化防止活動の一つで、日常生活や経済活動の中で排出する温室効果ガスを、別の場所で達成した再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入、バイオマス資源の活用などによる温室効果ガスの排出削減・吸収量を使って、埋め合わせ（オフセット）すること。

